

学び独立宣言。

広い、広い世界を眺めながら考える「なぜ学ぶ、なにを学ぶ」

「何のためなのかよくわからない」
 「みんなやっているから仕方ない」
 「とりあえずいい学校に進学するために……」。
 そんな言葉で語られる「勉強」は、
 あなたを今ここにしばりつけるものでしかありません。
 しかし本当は、私たちはもっと自由になるために学んでいるはず。
 考えたこともないような多様な可能性にあふれた広い世界をどう歩いていくのか、
 あなたにしか決められない生き方、学び方を、
 「世界の広さ」を知るゲストと共に考えます。



ゲスト 津崎たからさん

八女市出身。高校1年で親に内緒で出願したスイスの高校に留学。
 米国の大学で文化人類学、英国の大学院で社会政策学などを学んだ後、
 国連機関、海外NGO、金融、教育、研究機関等で働き、
 現在は、大学で医学系英文学術誌の編集・発行に従事。
 語学プロフェッショナルとして国内の研究者や伝統工芸士の支援にも携わる。

ファシリテーター（進行役）

山口 寛さん

（津屋崎ランチLLP代表、LOCAL&DESIGN（株）代表取締役）

日時 2017年11月12日（日）

13時～16時30分

場所 平成筑豊鉄道 犀川駅2階
 （ユータウン犀川）



今回の会場

参加費 無料

参加対象 中学生、高校生、大学生、社会人

申し込み ファクスまたはメールでお申し込みください

詳しくは裏面をご覧ください

申し込み締め切り 11月8日（水）

※参加者多数の場合は、予告なく締め切らせていただきます。ご了承ください。

主催◎「三四郎の学校」事務局 後援◎みやこ町、みやこ町教育委員会

◎お問い合わせはコチラ

「三四郎の学校」事務局

〒108-0073 東京都港区三田3-4-20 サーラ三田 有限会社ベンダコ

TEL.03-5444-4404（平日10:00～18:00）

「三四郎の学校」とは 主に教育分野の雑誌・書籍の編集業務に携わる有限会社ベンダコが、2013年12月に、社会貢献活動として開校しました。中学生・高校生が未来について語り合う場を定期的に開きます。

Facebookアドレス www.facebook.com/miyako346

これまでのワークショップの様子 中学生、高校生、大学生と一緒に話し合いました。



2017年度開催予定 ▶ 2月25日（日）

「三四郎の学校」事務局 メールアドレス

346@pendaco.net

メール本文に、次の7つの項目を書いて送信してください。

- ①名前 ②ふりがな ③学校名（社会人の方は所属など） ④学年（社会人の方は年齢）
⑤性別 ⑥郵便番号・住所 ⑦電話番号

メールを送信した後の注意！ メール送信後、48時間以内に事務局からメールを返信します。メールの返信がない場合は、なんらかの理由で、参加申込メールが届いていないことになります。その場合、事務局までお電話していただき、上記の7項目を伝えてください。 ▶三四郎の学校 事務局 03-5444-4404（平日11時～18時）

◎ファクスでも申し込みできます

FAX.03-5444-4405

以下を記入してファクス送信してください

フリガナ	
名 前	姓 名
	男 女
〒	電話番号
住 所	
メールアドレス	@
学校名	学年 年
※中学生、高校生、大学生のみ記入。社会人の方は年齢を記入して下さい。	

申し込み締め切り 11月8日(水)

「三四郎の学校」って楽しいの？ なんだか不安なんだけど…というキミへ！

「三四郎の学校」は、答えが1つではない、正解が誰にも分からないテーマについて、みんなで語り合う場です。「正しい意見」「間違った意見」はここでは存在しませんから、思ったことを自由に発言することができます。（発言せずにじっと考える態度でもOKです）
ルールがあるとすれば、「自分と違う考え」を頭ごなしに否定せず、「どうしてそんなふうに思ったのだろう」と考えてみることです。すると、キミ自身の考え方、視野がどんどん広がります。反対に、キミの自由な発言が他の人の考えに刺激を与えることもあるはずです。そんなとき、きっとキミは「答えが1つではないテーマについて皆で話し合うことって楽しいんだ！」と感じるはずです。

ご注意ください！

- 申し込み締め切りは11月8日(水) ですが、参加者多数の場合は予告なく締め切らせていただきます。ご了承ください。
- 本ワークショップの様子は、予告・許諾なく、写真・ビデオ撮影・ストリーミング配信する可能性があります。写真・動画は、「三四郎の学校」が関与するWebサイト等の広報手段、資料等に許諾なく用いる場合があります。マスメディアによる取材に対しても、許諾なく提供することがあります。